



一般社団法人 日本ユング派分析家協会 (AJAJ) 主催
2022年度 第10回 日本ユング心理学研究所 研修会のご案内

日時： 2023年3月5日(日) 12:00~16:45
会場： オンサイト： AP品川(東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル8F)
オンライン： ZOOM

ご挨拶

私ども AJAJ の研修会も今年で 10 回目を迎えます。
新型コロナウイルスの影響が残る中、今年度も、オンサイト(現地会場)・オンライン(Zoom)いずれの形態でもご参加頂けるハイブリッド形式での開催とさせて頂くこととなりました。

今年度の全体講演は、猪股剛先生が「ユング心理学の歴史的展開=ユング前期 vs ユング後期=」というタイトルでご講義くださいます。ユングの思想と実践が、青壮年期から老年期にわたりどのように展開されていったのか、ユングの仕事を観るうえでも貴重な機会になることと思います。さらには、ユングの歩みに照らし、皆様方ご自身がこれまでの歩みを振り返り、今後の臨床家としてのあり方について思いを馳せる機会ともなりましたら幸いです。

全体講演に引き続く分科会は、分科会4つ、基礎コース2つの6コースの構成となっております。ユング心理学を基礎から学んでみたいと思われる方も、更に深めたいとお考えの方も、それぞれの学びの場として、ぜひ奮ってご参加ください。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2023年1月吉日

一般社団法人 日本ユング派分析家協会 (AJAJ)
会長 豊田 園子

<開催要領>

1. 開催形態： オンサイト&オンライン聴講型

- ・会場に直接ご来場頂く(オンサイト)か、ZOOMでご視聴頂く(オンライン)かを選択して頂けます。
- ・講師・事例発表者は原則オンサイト(会場)です。

2. 定員： 200名（定員に達し次第、受付締切）

3. 参加資格： 守秘義務を負い得る、かつ、以下いずれかの条件を満たす方

- ① 日本ユング心理学研究所の登録会員・聴講生・候補生
- ② 心理臨床の実践に職業として携わっている方
- ③ 臨床心理学を専攻する大学院生

4. 参加費（10%消費税込み）

- ①一般：¥6,600- ②登録会員：¥5,500- ③聴講生・候補生：¥4,400-

*②③は、それぞれ日本ユング心理学研究所の登録会員・聴講生・候補生で、それ以外は①一般となります。

5. 研修内容：

- (1) 全体講演： 時間 12：00～13：30（受付は11：30より）
会場 AP品川（品川東急ビル・8階）A会議室

テーマ：「ユング心理学の歴史的展開＝ユング前期 vs ユング後期＝」

講師： 猪股 剛（帝塚山学院大学）

概要： ユングは、現実とは何かを問い続け、人生の意味を生み出すものを問い続けながら、宗教の後継の位置にある心理学を自覚し、現在に生きる心理学と心理臨床の作業を発展させてきた実践的な思想家である。そして、思索と実践を続けたユングは、その80年以上の生涯を通じてみずからの心理学を大きく展開させている。この講演では、20代から50代のユングが考えていたことと、60代から80代のユングが考えていたことの差異に注目し、その思想と実践の展開について振り返ってみたい。おそらく、そのユングの自己展開は、現代の心理臨床を考える上で欠かすことのできないものを含んでいるだろう。

(2) 分科会／基礎コース： 時間 13：45～16：45

以下の6グループ（分科会4・基礎コース2）に分かれて行います。

*事例提供ご希望の方は、お申込の際、その旨と事例概要（100字程度）をお書き添えください。

発表の可否につきましては、申込締切後、事務局よりご連絡いたします。

*発表者は原則オンラインでの参加となります。

【第1分科会】 河合 俊雄（京都大学 人と社会の未来研究院）

「プレイセラピーとユング心理学」

ユングは子どもの発達に関してほとんど著作を残さなかったが、非言語的な表現が中心となるプレイセラピーにはユング心理学の視点が非常に役に立つと考えられる。ユング心理学からプレイセラピーをどのように捉えられるか解説し、事例を検討したい。

*＜事例募集＞ プレイセラピーの事例を募集します。

【第2分科会】 猪股 剛（帝塚山学院大学）

「夢分析の事例と基礎」

夢と臨床的な作業をするにはどのようなことが大切なのだろうか。今回は、夢の分析に取り組む際の初歩的な作業や態度に焦点を当てて、話をしていきたい。前半は講義を中心として進め、後半は事例の中で報告された夢に注力して事例を検討していきたい。

【第3分科会】 田中 康裕（京都大学）

「発達障害と身体への棲み込み不全ーユング派心理療法の観点から」

自らの身体への棲み込みは、自身を世界に定位・参入することの「基盤」となるが、発達障害傾向のあるケースにおいては、このような自身の存在の基礎それ自体の危うさのために、生きづらさを抱えていることが多くある。この分科会では、このような発達障害を含めた自己主体感の確立に問題を抱える事例における「身体への棲み込み不全」をどのように理解し、それに対してどのようにアプローチするのかについて検討したい。

* <事例募集> 発達障害を疑われる事例を募集します。

【第4分科会】 吉川 眞理（学習院大学）

「禅仏教の観点から個性化を理解する試み」

ユングの個性化概念について、日本における代表的な二人の禅師の修行や悟りの体験と対比させながら、理解を深めることを試みたい。二人の禅師として、南北朝から室町時代初期の夢想国師と江戸時代中期の白隠慧鶴をとりあげる。彼らはそれぞれに、書や作庭、禅画を用いて、悟りに向かう過程や悟りの体験について表現した作品を残している。彼らの作品を手がかりに、個性化過程との共通点について考察を行う。

【基礎コース-1】 田熊 友紀子（代官山心理・分析オフィス）

「河合隼雄の『カウンセリングの実際』を読む」

河合隼雄著『カウンセリングの実際問題』（文庫版『カウンセリングの実際』）は、大学院生や心理臨床の初心者がイニシャルケースを担当する際に、最初に読む1冊。しかし、初心者向けでありながらも、こころについての本質を踏まえており、経験豊富な心理療法家にとっても、本を開くたびに新たな発見がある本書を、丁寧に読む機会としたい。本講は、心理臨床の初学者や改めて基本に立ち返って自分の臨床実践を見直したい人のためのコースです。

文献：河合隼雄『カウンセリングの実際』（岩波現代文庫）

【基礎コース2】 松本 憲郎（心理療法室カムイバラ）

「『ユング自伝1』VI章『無意識との対決』を読むー『赤の書』を読む準備としてー」

ユングは、「自伝」の「無意識との対決」の章のなかで、フロイトとの決別の後にユングがおちいった危機について率直に語っています。それはユング自身が「すべてはそこから始まったのだ」と語ったように、「ユングの心理学」の母体となった経験でした。そしてその経験の全容は「赤の書」に結実しています。今回は難読の書である「赤の書」に取り組む準備として、自伝の「無意識との対決」の章を読みたいと思います。

文献：C.G.ユング『ユング自伝1』（みすず書房）

6. 参加申込について

当協会ホームページ（<http://www.ajaj.info/kenshukai.html>）、もしくは右記QRコードの申込フォーム（Google フォーム）よりお申し込みください。



お申込が完了しましたら、フォームにご入力頂いたメールアドレス宛に自動返信メールが送信されますが、AJAJ 事務局からではなく、Google フォームより「AJAJ 第 10 回研修会お申込みフォーム」というタイトルで届きます。

* 確認メールが届かない場合（迷惑メールフォルダもご確認ください）は、AJAJ 研修会事務局（kenshu@ajaj.info）までお問い合わせください。

* 申込締切：2023年1月30日（月）

これ以降、フォームからのお申し込みはできません。

7. 参加可否について

- 申込締切後の2月初～中旬頃に、お書き頂いたご連絡先に通知を差し上げます。
- お申込み受付は原則として先着順とさせていただきますが、希望者多数の場合には参加頂けない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 申込者本人のみご参加可能です。

8. 参加費のお振込について

参加頂ける方につきましては、2023年2月22日（水）までに、下記口座までお振り込みください。

振込先： 三井住友銀行 京都支店 普通 7908843
一般社団法人 日本ユング派分析家協会

- * お振込みは、必ず本人のお名前をお願いします（異なる場合は、事前にご連絡ください）。
- * 納入された参加費はご返金できませんので、ご了承ください。

9. 研修ポイントについて

全体講演と分科会の両方に参加された場合、日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士教育・研修規定別項第2条(4)により、一般参加2ポイント、事例発表者4ポイントの取得となります。

10. 研修証明書について

研修証明書をご希望の方は、メール（kenshu@ajaj.info）にてご請求ください。
* ご希望の方にのみお送りしますので、ご了承ください。

11. 会場/ZOOM 情報について

- オンライン参加の皆様におかれましては、地図（5頁）をご参照ください。
- 各分科会の会場・ZOOM 情報につきましては、3月2日（木）までにメールにてお知らせ致します。

* 新型コロナウイルスの感染が確認された場合、保健所等の公的機関からの求めに応じて参加者の情報をお伝えする場合があります。

お問合せ先： 一般社団法人 日本ユング派分析家協会 **AJAJ 研修会事務局**

住 所： 〒604-8126 京都市中京区高倉通蛸薬師下る貝屋町 558 澤田ビル 2 階 201 号

e-mail： kenshu@ajaj.info（研修会専用アドレス）

AJAJ 主催
第 10 回 日本ユング心理学研究所 研修会 会場案内
2023 年 3 月 5 日 (日)

AP 品川

東京都港区港南 1-6-31 品川東急ビル8F

URL : <https://www.tc-forum.co.jp/ap-shinagawa/access/>

■ **アクセス** : JR「品川駅」港南口より徒歩 6 分

■ Google Map : <https://goo.gl/maps/5UwxnzYbeZdMZZNNA>

